

# しゃかいどう わきょういく こうざ すいへいしゃ そうりつ ねん むか 社会同和教育講座 「水平社創立100年を迎えて」

さる がつ にち しゃかいどう わきょういく こうざ すいへいしゃ そうりつ ねん  
去る3月13日に社会同和教育講座「水平社創立100年を  
むか かいさい こうえきしゃだんほうじんはんさべつじんけんけんきゅうしょ  
迎えて」を開催しました。公益社団法人反差別人権研究所みえ・  
りじちょう おおたとおる こうし むか かんせんしょうたいさく  
理事長 大谷 徹さんを講師に迎えて、感染症対策としてリモ  
トでの講演会を行いました。

こうざ では、ます ぶらく ひとひと しゅたい た あ かいほう  
講座では、まず部落の人々が主体となって立ち上がり、解放を  
めざした水平社運動の経緯や想いについてお話しいただきました。

つづ ねん せんみんはいしれい かいほうれい ねん ぶらく  
続いて、1871年の「賤民廃止令(解放令)」から2016年の「部落  
さべつかいしょうすいしんほう ふ げんざい つづ じんけん かか ほうせいび  
差別解消推進法」を踏まえた現在まで続く、人権に関わる法整備  
ぶらくさべつ かいしょう めざ うんどう れきし わ はなし  
や部落差別の解消を目指す運動の歴史を分かりやすくお話し  
いただきました。

こうざ すいへいしゃせんげん ねん けいか  
講座アンケートからは、「水平社宣言から100年が経過しても  
ざんねん ぶらくさべつ のこ げんじつ む  
残念なことに部落差別を残してしまっている現実としっかり向き  
あ じっかん きょう こうえん さいど りかい  
合わなければいけないと実感しました」「今日の講演で再度、理解  
せいり いたけん  
の整理ができた」などのご意見をいただきました。

じんけん てんぱく か くふう しゃかいどう わきょういく こうざ じんけんけいはつかつどう こんねんど おこな  
人権プラザ天白ではコロナ禍でも工夫をしながら、社会同和教育講座などの人権啓発活動を今年度も行っ  
ていく予定です。

